

令和 5 年度 アンケート自由記述欄のご意見から

前号に引き続きここでは、自由記述欄に記載があった御意見・御要望についてお答えしてまいりたいと思います。今年度は、50 名の方々から貴重な御意見等をいただきました。ありがとうございました。御意見等の中には、教職員の言動に対する厳しい御指摘もある一方で、学校や担任に対して感謝の気持ちのこもった御意見も多数いただきました。界小学校の教育活動に御理解をいただく中で、更に良い学校にするために、積極的に関わり、温かく見守ってくださっていることに、感謝申し上げます。

御意見等の中には、個別に対応が必要なものもございましたので、該当教職員に対し、その内容をお伝えし、直接対応させていただいております。

また、紙面の都合で、類似した内容は、一括りにまとめておりますこと、特定の個人に対する内容や個人名の表記があったものについては割愛させていただきましたことを御了承ください。今後も何かお気付きの点がありましたら、御一報いただきたいと存じます。

★駐車スペースについて

【主な御意見・御要望】

- ・送迎時に妊婦や小さい兄妹（未就学児）がいる場合、祖父母の方が迎えの場合など JA だと危険な場合があるので、全体での一言や御配慮があると良いなと思いました。また、学区外から来ている児童も健康なら、一時駐車は JA でもよいと思います。
- ・送迎時のために、駐車場を充実させて欲しい。
- ・登下校時の送迎については、マナーが悪い方がたくさんいるように感じます。自分の子のほうがより大事であったり、時間に余裕がなかったりするのもわかりますが、ルールも守らずに「みんなやっているから」「時間がないから」「面倒だから」と権利だけを主張し、学校からのお願いを無視するのは、責任ある大人として疑問を感じます。自分の事だけを通していることで、周りに大きな迷惑をかけていると気付いて欲しいです。また、親御さんではなく御家族が送迎されている方は、その方にきちんとルールを伝えてほしいと思います。

【回答】

これまでもお知らせしているとおり学校周辺には、保護者の皆様全員が駐車できるスペースを確保することはできません。学校としては、界地区公民館と JA 佐野（界）等の駐車場をお借りしてできるだけの対応をさせていただいておりますが、児童の安全を最優先して学校行事を行っていますので、校庭を使用する教育活動を公開する場合は、原則、徒歩や自転車等での来校を御案内させていただき、みな様の御理解の上、御協力いただく他はございません。その上で、徒歩や自転車で来校できない方には、引き続き、学校の敷地内の駐車場を御案内いたしますので、御連絡をくだされば御対応いたしますのでお願いします。

やむを得ず登下校時に車で来校したり、行事に参加したりする際の駐車方法等については、年度初めの通知及び行事ごとにお知らせしておりますので、御確認・御周知くださいますようお願いいたします。御家族以外の方が来校される場合についても、学校からお願いしたことをお伝えし、協力してくださるようお願いいたします。

諸々の理由が生じ、どうしても車で参加されたい場合は、御相談を承りますので、学校へ御連絡をお願いします。

★授業参観について

【主な御意見・御要望】

- ・授業参観の授業が毎回、道徳や国語、算数など子供の動きが少ない授業ばかりに思われるので体育、音楽、家庭科、理科の実験、図工などの授業が見たいです
- ・授業参観を南中のように選択制にしてほしいです。保護者の人数が多くいて教室に入れたいのは仕方がないが、保護者同士の話し声で、廊下だと何も聞こえないので毎回子供のために行っていますが正直行く意味がないように感じます。また、2日間仕事調整するのが大変です。

【回答】

授業参観については、コロナ感染症対策を機に、学年を分散して実施してきました。参観者の駐車場を確保できない状況もあるので、今年度も学年を分けて2日間で実施しています。表記の要望の他に、兄弟姉妹の学年が同じにならないように、や、仕事を休めないで1回で実施して欲しい、などもあり実施方法については、今後も工夫していきたいと考えています。また、授業内容や教科については、1年間で偏らないような配慮をブロックや学年で検討しています。

提供する授業は、教科のねらいに沿った学習内容となっていますので、お子さんの活動の量や大きさを御覧になるのではなく、ねらいに向かって取り組んだり、学び合いによって変容したりする姿を見取っていただけると有り難いと考えています。保護者の参観マナーについては度々相談を受けておりますが、真剣に参観されている方の御迷惑にならないよう、呼び掛けを強化してまいります。

★下校時の見守りについて

【主な御意見・御要望】

- ・登下校時(特に下校時)に車道に降りて横並びに歩いていたり、リラックスしてふざけあってしまったりする子供たちをたまに見かけます。通学路なので、保護者はより慎重に車を走らせると思いますが、そうでない方もおられると思います。家でも交通ルールについては何度も注意を促しておりますが、まだまだ低学年なので、事故が起きなれば良いなと願う日々です。
- ・下校の時も旗当番や地域のボランティア等が増えると良いなと思います。・1年生の下校の際、1列になっていなかったり走り出したり、遊びながら帰っているところを多々見かけます。歩道橋や高架下など危ないところもあり、先生方の付き添いがあると安心です。
- ・国道50号、ルートインあたりまでは先生が見回りで来ていると子供たちからも聞いています。学校から遠い所に住んでいる方までの先生の見回り(登校、下校時)があるとよいと思います。

【回答】

教職員の立哨については、安全旗を持ったり、目立つ色のベストを着用したりして、自動車を運転する人へ、児童の存在を知らせる工夫をして行っています。下校についても、危険箇所等を把握し、時間の許す限り見回りを実施しています。教職員による下校指導は、会議や授業準備、保護者対応、教科研修等の本来の業務の傍ら、できる範囲で努力しております。十分でないところについては、保護者、地域の皆様に、児童の安全のために旗当番や安全パトロールに御協力いただいています。現在は約30名の保護者や地域の皆様が界地区安全パトロール隊員として、登下校の見守りに御協力くださっています。

登下校の児童の安全の見守りについては、学校だけではできません、こうした社会の仕組みを整えることが求められていますので、安全ボランティアに御協力をいただける方は、この後募集の知らせを配付いたしますので、必要事項を御記入いただき、学校に提出していただければ幸いです。

★児童の地域での挨拶について

【主な御意見・御要望】

- ・朝の登校時、旗当番のお母さんお父さんに気持ちの良い挨拶ができる子があまりいないように感じます。
- ・最近ボランティアの大人の方が常時いらっしゃらないこともあり、数年前よりも挨拶については悪くなった印象を受けます。
- ・保護者と一緒にいないときや知り合いであっても、下校中遭った人に、話をしないように、家庭で言っています。挨拶もするなと言っています。誰も信用するなと言っています。無闇に、他人や学校関係者であっても、下校中に話しかけてほしくないです。イタズラをする大人がいることを話しています。事件に巻き込まれることもあるので御理解ください。

【回答】

「あいさつ」は本校の重要課題でありますので、引き続き以下のことについて取り組んでまいりたいと考えています。

①「4つの『あ』」の徹底・・・「あいさつは元気に」

②親切委員会の児童による「あいさつ運動」（朝教室を回って挨拶の呼び掛け）

コロナ禍の影響で、なかなか聞こえる声で挨拶が戻ってきていないように思われます。感染症予防のため、登下校時にマスクを着用している児童も見られますが、相手に聞こえる声で挨拶をするよう指導をしています。

地域で明るい挨拶をすることで、防犯効果になるという事例が紹介されています。警察関係者から実際に聞いたことですが、見知らぬ人から挨拶されたり、声を掛けられたりすると犯罪を思い留まる心理が働く効果があるそうです。子供たちには、道徳で「礼儀」の教材を取り上げたり、挨拶しても返ってこない場面をロールプレイで経験させ、相手の気持ちを考えたりしながら、気持ちのよい挨拶が定着するよう取り組んでまいります。また、親切委員会では「あいさつ運動」に加え、セルフチェックカードの作成と呼び掛けを行ってまいります。職員が率先して挨拶することを心掛け、挨拶がよくできた児童を褒めながら、意識付けを図っていきたいと考えています。保護者の皆様にも、御家庭で挨拶の大切さをお子様に伝えていただき、学校と家庭が協力して、地域でも「あいさつがよくできる界の子」に育てていきたいと考えます。御協力をお願いします。

★児童指導について

【主な御意見・御要望】

- ・高学年になり、お金の貸し借りや行動範囲の広がり、携帯電話等親の目の届かない所でのトラブルや各家庭での考え方の違いで、帰宅の時刻や遊ぶ場所などの声の掛け方が難しいことがあります。
- ・児童同士の関わり方を非常に心配しています。子供が嫌がるあだ名を親の前で言われている姿を見ることがあります。
- ・時には、本当に悪いことをしている本人に指導してほしいと思います。
- ・先生によって、できること、できていないことの偏りがあります。
- ・真夏日に鍵を紛失し、無いまま親にも連絡入れず下校させる事がありました。

【回答】

学校で起きたトラブルについては、関係した児童からの聞き取りにより事実を確認し、当事者が納得する指導を行っています。家庭や地域でのトラブルについては、直接の指導を行うことはできませんが、学校生活に起因する内容についてはお話を伺い指導しています。しかし、地域の児童の様子については、見取りや観察が困難ですので、児童の変化にお気付きの際は、学校まで情報の提供をお願いします。

担任は、児童にとって一番の指導者であり、頼りどころです。また、保護者にとっても我が子を預ける最も信頼できる存在でなければなりません。我々教職員は、常に「子供最優先」を心掛け、児童の見本となるよう身を引き締めて職務にあたるよう、改めて研鑽に努めてま

いりたいと考えています。

先生によって指導の偏りが起きないように、共通理解を図り、指導方法についても同一歩調で進めてまいります。また、指導により、児童がいじめに遭うということは起きてはいけないこと掛け、信頼される学校づくりに努めてまいりますので、お気付きの点等がございましたら、学校へ御連絡をお願いします。

★学校からの緊急等の連絡について

【主な御意見・御要望】

- ・学級閉鎖がありました。たまたま仕事が休みであったり、遅番だったりして対応できなかったが、仕事に入ってしまったらお昼過ぎまで確認できないこともあるため、連絡網さえも確認できない時は、どう対応してくださるのでしょうか。
- ・学級閉鎖などが他学年や他クラスで出た場合、該当学年やクラスでなくても、さくら連絡網等で連絡して欲しいです。
- ・登校班や下校班で誰がいつまで休みか分からないし、旗当番のこともあるので連絡がほしいです。
- ・学級閉鎖等で緊急で引き渡しが必要な時はメールではなく電話連絡してほしいです。勤務中は、メールが見られないし、先日の学級閉鎖の際も担任から電話がきたのが 11:30 で迎えが最後の方になってしまい、子供に悲しい思いをさせてしまいました。働いている母親も多いので、少し配慮していただけるとありがたいです。

【回答】

連絡が行き届かない等で御迷惑や御心配をお掛けしたことお詫び申し上げます。今後も同様のことが起こる可能性がありますので、緊急の連絡方法について確認させていただきます。今回のようなコロナやインフルエンザ等の感染症蔓延防止のために学年や学級閉鎖を行う場合、緊急の連絡を行う方法として、佐野市では「サクラ連絡網」を使うことにしています。その連絡は、本校では閉鎖が決定したら速やかに、該当学年・学級にメールでお知らせいたします。そのメールは開封確認を行い、未開封の方には開封の確認が取れるまで、数回メールを送信いたします。お仕事の都合で開封がお昼以降となる可能性のある保護者へは、電話で連絡を取り対応をお願いするようにします。御都合によりお迎えが午後になる場合は、児童に給食を提供するなどの対応をし、お迎えが来るまで待たせるようにします。以上の流れになりますので御承知ください。

なお、通学班等の確認のため、今後は当該学年や学級以外の保護者にも、学級閉鎖の情報をお知らせいたしますので、御確認くださいようお願いします。

★学校 Web サイトについて

【主な御意見・御要望】

- ・学校でどの様なことをしているなど、頻繁にホームページでも良いので頻繁にあげていただきたいです。
- ・学校 Web サイトを開くと「安全ではありません」と表示されるのですが大丈夫ですか。

【回答】

学校 Web サイトは保護者や地域の皆様に学校の情報を発信して、共有するための大切なツールです。学校の様子を知りたいという保護者の皆様のニーズは多いですので、学校としてもできる限り更新し、情報を発信していきたいと考えています。

また、Web サイトに「このサイトは安全ではありません」と表示される原因は、多くの場合 SSL 証明書が関係しています。学校の Web サイトは佐野市教育委員会が管理していますので、特に問題はないと思われます。同様の表示が他の端末でも多く確認されるようでしたら、教育委員会へ問い合わせたいと思いますので、しばらく様子を見させていただきます。今後も御協力をお願いします。

★学校からの配付物について

【主な御意見・御要望】

- ・各 Web 便り携帯だと小さくて見づらいです。拡大すると読みづらいです。
- ・新年度の年間行事予定表、もう少し早く分かるとうれしいです。
- ・下校時刻予定表が、今の形式だと見づらいので前の様式に戻してほしいです。
- ・宿泊のしおりなどももう少し早めに保護者に見せてもらえるとありがたいです。

【回答】

今年度から、学校からの各種だよりや下校時刻表の配付については、さくら連絡網を使った Web 発信で行うようにいたしました。確実に手元に届く、カラー版で見やすい、紙の節約になる、下校時刻表一覧も見やすくなった等、受け入れていただいている声を多くいただいています。この Web 発信は、国や県、佐野市も推奨していることですので、御理解いただき、スマホや御自宅の PC で大きく表示するなど工夫して御覧いただけることをお願いいたします。

下校時刻のお知らせについては、標準的な書式にして、正確な情報をお伝えするように様式を変更いたしましたことを御理解願います。なお、これまでのように紙ベースが必要な方には申し出ていただくことで白黒版のお便りを配付していますので、必要な方は担任へ御連絡願います。また、紙ベースの学校からのお便りについては、速やかに保護者の手元に届くようお子様に配付いたしますので、連絡帳やランドセルの中を毎日確認してくださいませよう願います。

★学校ボランティアについて

【主な御意見・御要望】

- ・全学年（支援学級含む）に対する授業見守り、登下校の見守り、昼休みの見守り等のボランティアを増やしていただけるよう、以前から学校へお話をしておりました。ボランティアの方が増えれば学校の安全、安心にもつながると思います、よろしく願います。ボランティア募集のお知らせはいつごろ出るのでしょうか。

【回答】

児童の登下校の見守りボランティアについては、毎年 2 月に、保護者のみな様に募集のお知らせを配付し、次年度の募集を行っています。1 年生の保護者に対しては、入学式後に配付しています。年度の途中で希望があれば、ボランティアの登録を行っていますので、学校まで御連絡をお願いします。

また、それ以外の学校ボランティアについては、地域コーディネータがとりまとめをしてくださっています。その募集のお知らせは、例年 4 月に配付していますので、学校のためにボランティアを希望される方は、次年度の募集の際に御登録をお願いいたします。年度途中についても登録は可能となっています。御協力いただける方は、地域コーディネータの生沼さんへ御連絡をお願いいたします。

★清掃用具等の消耗品について

【主な御意見・御要望】

- ・体育館のモップが汚すぎます、不衛生です。先日交換したようですが定期的に交換した方がいいと思います。

【回答】

御指摘ありがとうございます。清掃用具等の消耗品については、使用できなくなったら交換するようにしています。気付かないところについては、月 1 回の安全点検を行い、確認しているところです。特に、体育館については、佐野市が夜間開放を行っている施設でもありますので、モップ等の清掃用具の点検については、佐野市と連携して定期的に行い、必要に応じて交換するようにしていきたいと考えています。

★給食のかっぽう着について

【主な御意見・御要望】

- ・給食当番のエプロンは、学校で配付されるものを共有するのではなく、体育着のように指定したものを購入したり各自用意したりしたものを、自分だけが使えるようにして欲しいです。サイズが大きすぎたりゴムが伸びていたりしているものや他の人と着るものを共有するのは抵抗があります。また、柔軟剤の匂い等も気になることがあります。

【回答】

給食当番のかっぽう着は、家庭に負担をかけないようにするために佐野市の予算で購入して、各学校で使用しています。清潔なものを着用することが必要となりますので、古いものや修繕できなくなったものは常に交換しています。お子様が学校から持参したかっぽう着について、何らかの不備が見付かりましたら担任へお知らせください。また、諸々の理由で、御家庭で用意したかっぽう着を使用したい場合は、その旨を担任へお伝えいただければ対応していきたいと考えています。

★教室の学習環境、感染症予防について

【主な御意見・御要望】

- ・授業参観に参加しました。インフルエンザが流行している時期に半数以上がマスクをしておらず、換気も不十分で感染症対策がまったくできていないと感じました。強制とまではいかないが、咳をしている子にはマスクをさせる等できる範囲の基本的な感染症予防はしてほしいと思います。
- ・子供が、教室が寒すぎると言っています。勉強に集中できる温度にして欲しいと思います。

【回答】

保護者の皆様には毎日の検温、健康観察等でたいへんお世話になっております。この春にコロナが法制上第5類となったことで、昨年度までの感染症対策の制限がなくなり、その対応は個人の判断となりました。しかし、この秋、全国的に流行したインフルエンザ等により、本校も学級閉鎖をせざるを得ない状況になったことは承知の事実です。その際、学校の保健指導マニュアルに従い、感染拡大防止策を取って学校運営を行いました。全校集会を中止したり、集団で集まる際のマスクの着用や石鹸による手洗い、二酸化炭素モニターによる教室環境の監視、こまめに換気したりするなどを継続いたしました。そうした対策により、罹患者数が減少し、12月の授業参観は、計画どおり実施することができました。マスク着用については普段から咳が出るなど体調が良くないときは着用する指導をしていますが、不十分と見られるとの御指摘を受けましたので、今後の流行期にも呼びかけ等を強化していきたいと考えています。

加えて、家庭での朝の健康観察の御協力と体調が良くないときは無理して登校させない等の御配慮をお願いいたします。引き続き、さくら連絡網へのデータの入力も毎日忘れずをお願いいたします。

教室の環境については、学校保健安全法で定められている基準「18℃以上、28℃以下であることが望ましい」により、エアコンやヒーターを使用して整えています。休み時間などが終わる換気直後は、この基準になっていない場合もありますが、職員がこまめにチェックしています。これからは場所によって、暑さや寒さの感じ方が違う場合もありますので、子供たちの様子をよく観察するようにしていき、教室環境を適切に保っていけるようにしていきたいと考えています。

★PTA活動について

【主な御意見・御要望】

- ・保護者が関わる事柄が多いので、もう少し減らしてほしいです。

- ・ P T A の仕事や集まりが多く、今の時代に全くあっていないと思います。旗当番など子供の安全に関する仕事だけに特化するべきではないかと考えます。広報紙「若葉」など広報部が苦勞して作っても実際読んでいる人はあまりいないと思います。SDGS の観点からも辞めるべきだと思います。
- ・ 少子化なので毎年何かの役員をやっている状況です。昔とは違い母親は働いている人が多く、地区役員やクラス委員等やることが多すぎて追い詰められている感じがします。
- ・ P T A は不要だと思います。
- ・ 運動会の片付けでは、テントなど重いものが多かったので、保体部以外でもお手伝いできる方を募集し、もう少し人手があると助かると思いました。

【回答】

コロナ収束を機に、PTA 活動もコロナ前のように戻りつつありますが、御指摘のように、時代に合わせた活動の在り方に変えていくことは、とても大切な視点だと考えます。PTA は、子供のより良い成長のために、学校と保護者が地域の中で一体となって育てるためにとても大切な組織です。PTA 役員の皆様も、同様の考えで今後運営に当たっていただけるよう、学校と連携できることをお願いしたいと考えています。これからも、PTA 組織の有り様に御理解の上、御協力をお願いいたします。

そして、役員の選出については、町内で取り決めがなされていますので、みなさんで御協議いただき、公正で、みなさんが納得のいく方法を考えていくようにしていただきたいと思っています。また、PTA 関係の会議については、仕事や家庭のことに支障のない範囲で御出席をお願いしていますので、出席できる範囲でお願いいたします。子供たちや学校、地域のために気持ちよく御尽力いただくことが P T A 活動に参加する原動力だと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

★登校方法について

【主な御意見・御要望】

- ・ 学校が遠く、朝 1 時間以上の登校が大変です。習い事等がある時は寝るのが遅くなるので、十分な睡眠時間が取れません。バス登校をご検討頂きたい。
- ・ 安全な通学が出来るように通学方法に選択肢があると良い。(送迎バス等)

【回答】

保護者の皆様の中にこうした御要望内容があることを理解いたしました。学校で解決できる内容ではありませんので、要望内容については関係機関にお伝えいたします。

学校評価につきましては、お忙しい中、御協力ありがとうございました。